



・会長 山田 直樹 ・幹事 仲澤 昌容 ・クラブ会報 桜井 雅博
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail: jimu@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org

本日 第2229回 2017年1月27日(金) No. 2114

本日のプログラム Today's Program

職場訪問例会

点 鐘

於「リハビリライフ さくら」

ロータリーソング「仕事の理想」

担当者:職業事仕委員会

前 回 第2228回 2017年1月20日(金) 記 録

○斉唱:「それでこそロータリー」

○ゲスト:尾張旭市地域活動連絡協議会

会長 杉浦 ますみ様

書記 酒井 美幸様

出席者:会員 21 名中 18 名出席 出席率 85.71%

前々回補正出席率 12 月 16 日分 95.23%

会長あいさつ 山田 直樹



みなさんこんにちは。今日は第2228回例会です。ゲストに尾張旭市地域活動連絡協議会杉浦様、酒井様をお迎え致しました。後程なわとび大会のメダルを受け取って

頂きます。今日は人工知能 AI についてお話いたします。ご承知のように自動車ではかなり開発が進んでいてももう少しで完全に自動走行できる自動車が完成し販売できるところまで来ているようです。あと法律の問題が整備されれば各社挙って販売競争の時代にはいることになるでしょう。そうすればお年寄りがアクセルとブレーキを踏み間違えることもなくなり、事故件数もぐっと減少するだろうと言われています。また医療の世界ではすざましい数の症例を記憶させて的

確に当てはまる薬を指定するやくわりをになっているようですし、手術においてもミスのない判断に役立っているようです。介護の世界でも人間に代わって役割をはたすようになるでしょう。このようにしてあらゆる分野で AI が活躍して私たちを補う役割をしてくれるわけですが、一方でこれから先経済効果が飛躍的に伸びる半面、人間が行ってきた仕事を取って代わることで、失業する人が増えてくるデメリットが発生すると予測されています。AI が一人暮らしの人の話し相手になったり、小説を書いたりまた囲碁将棋チェスの世界では人間を打ち負かしたりと AI の普及は留まることなしですが、一層味気ない無味乾燥の社会になるような気がします。ほぼ 50 年近く前に「2001 年宇宙の旅」という映画をみました。この映画はコンピューターが自分の感情を持ち始めやがて人間に刃向かうことから人間への警鐘をならしたものでしたが、いよいよ今より現実的な問題にもなりそうな予感もします。私たちは AI の便利さを共有しつつ人間の本质を見失いようにしなければなりません。

幹事報告

・1/4(土)2017 年度米山奨学生選考会 第3次面接試験

於名古屋国際センター 山田地区副委員長 出席

本日の会合:第4回クラブ協議会 於尾張旭市商工会

館内 第一会議室 13:40~

平和と紛争予防・紛争解決月間

	2月3日(金)	2月10日(金)	2月17日(金)	2月24日(金)
例	卓話担当者:松永 洋子君	卓話担当者:井田 武憲君	卓話担当者:山田会長	卓話担当者:桜井 雅博君
会	卓話者: "	卓話者: JA あいち尾東	卓話者: "	卓話者: "
予	演題:「自己紹介」	代表理事 組合長	演題:「第4回クラブ	演題:「東日本大震災の
定		吉田 濱一様	フォーラム」	訪問支援で思うこと」
		演題:「未定」		

次回の例会：1/27(金)職場訪問例会

於リハビリライフさくら 12:30 点鐘

次回の会合：第3回クラブ再生委員会 於尾張旭市

商工会館内 第一会議室 13:50～

ニコボックス

○本日、例会に尾張旭市地域活動連絡協議会、杉浦様と酒井様をお迎えして。歓迎いたします。

山田 直樹君

○卓話で皆様のお耳をけがしますが、よろしく。

飯田 幸雄君

○尾張旭市地域活動連絡協議会、杉浦様、酒井様、ようこそいらっしゃいました。

金森 俊輔君

桜井 雅博君

○尾張旭市地域活動連絡協議会のみなさん、なわとび大会がんばって下さいませ。

加藤 清久君

○団々亭別館の整備が終わりそうです。ロータリー先輩の金田先生の自宅です。桜の季節が楽しみです。

加藤 清久君

○カンニング、昔は チャンペラ、今 スマホ

時代は変わります。

古橋 裕志君

○早退させていただきます。

舟橋 龍秀君

第4回クラブ協議会

日時：2017年1月20日（金）

場所：尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40～

議題：1）半期を振り返って

- ・会長一大きなアゲンメントもなく、半年できました。会長エクセレント次年度につながるように。
- 副幹事次年度にむけて頑張る。
- SAAー無事に半年できました。
- 再生委員会ー将来に役立つことを議論したい。
- 青少年奉仕委員会ー油断せずこのまま続けたい。

ニコボックス委員会ー目標額達成にむけて努める。

親睦活動委員会ー皆様に協力して頂きながら、事業がすすんでいます。

感謝します。

会員増強委員会ー継続して増強活動をするようにしたい。

幹事ー半年ありがとうございました。

卓話



「二つの時計」

飯田 幸雄

我々の日常生活は、二つの時計に支配されている。その一つが体外時計で有り、もう一つが体内時計である。体内時計は、もともと、自然の中の人間が、自然のリズム、太陽と地球の回転から生まれる四季の変化、昼夜の移り変わり、などの諸々の現象に対応するように体内に生まれた特有のリズミカルな機能に伴って作り上げられたものであらうと思われる。生体の機能を維持していく上で、体内時計は大変重要なリズムの原動力になっており、約1日の周期を持ち、「概日リズム (circadian rhythm)」と呼ばれている。

長い人類の発達段階において、人間は様々に発展した脳機能と、手を使った物作りなどの特殊技能が付与され、複雑で発達した社会を作り上げてきた。それが次第に発展し、先端技術の応用は高度の文明世界を築き上げ、スピード化の時代に突入、時間の流れに大変化を来した。こうした体外時計の急激な流れに、体内時計はついていけず、両者の間にかなりのズレが生じている。その結果、身体機能の働きに支障が生じ、臓器、組織の機能にも影響し、体調の崩れがあらわれだしている。海外旅行による身体機能の変調は一時的な急性変化であるが、現代社会では、体外時計の急激な変化に伴い、慢性的な時間間隔のズレが生じ、継続的な体調不良につながっている可能性が考えられる。いわゆる不定愁訴が次々に出現する。これらの症状はホルモンの分泌異常、自律神経機能障害などが前提にあり、慢性化の傾向は、不可逆的な疾病発生の素地になりかねない。

健康を守るためには、身体に備わった生体リズムを崩さないよう、行き過ぎたファーストライフを適度にコントロールし、体外時計と体内時計の二つの時計のズレをできるだけ調整することが必要だろう。

尾張旭市地域活動連絡協議会



第40回尾張旭市なわとび大会のメダル贈呈

山田会長（左）尾張旭市地域活動連絡協議会

会長 杉浦 ますみ様（右）